

施工時活用評価表

様式6-1

技術名 吹付け・コテ塗り併用型韌性モルタル(韌性モルタルNA)	登録 No.
	28D1001

施工内容	
施工年度	令和3年度
発注機関	新潟県魚沼地域振興局農業振興部
工事名	魚野川左岸地区令和2年度第10次工事
施工地	魚沼市四日町地内
施工数量	495m2

新技術の概要
 本技術は、吹付け・コテ塗り併用型の繊維混入モルタルであり、土木学会の「複数微細ひび割れ型繊維補強セメント複合材料」(HPFRCC)に適合する高性能モルタル(韌性モルタル)である。今回は、水路トンネルにおいて、躯体コンクリートとの接着強度不足対策としてFRPグリッドを用いた表面被覆工に活用した。

活用評価結果

比較した従来技術	繊維混入モルタル(従来型韌性モルタル)による表面被覆工(FRPグリッド工法)	
項目	評価	評価内容
経済性	□	材料費が安価で経済性は若干優れる
工程	□	従来技術と同程度
品質出来形	□	従来技術と同程度
安全性	□	従来技術と同程度
施工性	○	・材料混合時の手間が軽減 ・汎用機械による施工が可能
環境	□	従来技術と同程度
その他	同材料で左官施工が可能のため、狭隘部や小規模施工に対応しやすい	

◎:優れている ○:やや優れている
 □:従来技術と比べて同程度
 △:やや劣っている ×:劣っている

活用上の留意点	
---------	--

新技術問い合わせ先	
会社名	株式会社レックス
所属部課	研究開発部
担当者	小林 徹
TEL	025-287-6811



図) 韌性モルタルNAの概要



写真-1) 韌性モルタルNA施工完了(表面被覆工)



写真-2) 韌性モルタルNA 施工状況